

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地		
経専北海道どうぶつ専門学校	昭和54年3月1日	中田 靖泰	〒005-0003 札幌市南区澄川3条6丁目4-3 (電話) 011-823-0111		
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地		
学校法人経専学園	昭和48年4月24日	倉田 恵	〒005-0003 札幌市南区澄川3条6丁目4-8 (電話) 011-824-1000		
目 的	本校は教育基本法及び学校教育法の精神に則り、動物業界に携わる有能な人材を育成するとともに、人格教養を身につけた社会人を育成することによって、動物業界の発展に寄与することを目的とする。				
課 程 名	学 科 名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
商業実務専門課程	ペットブティック学科 (トリマー科)	2年(昼)	1940単位時間 (又は単位)	平成22年文部科学大臣告示第153号	
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技
	538単位時間 (又は単位)	66単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1336 単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180人の内数	38人	3人	5人	8人	
学期制度	■前期： 4月 1日～9月24日 ■後期： 9月25日～3月31日	成績評価	■成績表 (有) 無 ■成績評価の基準・方法について各学期において試験を実施し100点を満点として50点以上をもって合格とする		
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏 季：7月18日～8月20日 ■冬 季：12月18日～1月21日 ■学 年 末：3月31日	卒業・進級条件	学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い合格者に対して当該学科目の修了を認定する。但し、学年ごとの総授業時間数の90%以上を出席していなければならない。		
生徒指導	■クラス担任制 (有) 無 ■長期欠席者への指導等の対応 保護者と連携し対応している	課外活動	■課外活動の種類 特にありません ■サークル活動 (有) 無		
主な就職先	■主な就職先、業界 ペットショップ、動物病院など ■就職率※1 95.0% ■卒業者に占める就職者の割合※2 95.0% ■その他(任意) (平成28年度卒業者に関する平成29年3月時点の情報)	主な資格・検定	日本社会福祉愛犬協会グルマーC級、愛玩動物飼養管理士、損害保険募集人試験、経専学園認定トリマーライセンス、経専学園認定グルーマーライセンス など		

<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者2名 ■中退率5.0%</p> <p>平成28年4月1日在学者 40名（平成28年4月入学者を含む） 平成29年3月31日在学者 38名（平成29年3月卒業生を含む）</p> <p>■中途退学の主な理由 進路変更 など</p> <p>■中退防止のための取組 担任体制による定期的個別面談の実施、スクールカウンセラーの配置など</p>
<p>ホームページ</p>	<p>URL:keisen-doubutsu.com</p>

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
 - ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
 - ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。
- ※ 「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

本学教育理念に基づき、早期からの職業理解や目的意識を持たせるためのキャリア形成支援を職業実務の実践性を含めた多様な教育プログラムで実施している。

- ・実践的な設備の充実と早期からの多様な実習による「基本的な知識、技能の習得」
- ・業界見学会や職業体験実習（インターンシップ）等による「人間関係の形成」「業界・職種理解の促進」
- ・業界講演会や卒業生による職業体験談を通しての「キャリアプランニング能力の育成」
- ・キャリア・サポーター養成講座の受講による「教職員のキャリアカウンセリング能力の向上」
- ・職業体験実習（インターンシップ）においては、実習先企業から学生の適性や今後新たに必要とされる「専門知識・技能」についてのヒアリングを実施
- ・年間2回開催する「講師会議」によるキャリア教育における実習等の状況の振り返りと教育活動の評価・改善の実施

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成29年6月1日現在

名前	所属
高林 賢一	経専北海道どうぶつ専門学校
高橋 大	経専北海道どうぶつ専門学校
堀畑 晶子	経専北海道どうぶつ専門学校
石井 さより	経専北海道どうぶつ専門学校
青木 美帆	経専北海道どうぶつ専門学校
大島 千尋	NPO 法人 日本社会福祉愛犬協会
児島 正己	愛犬倶楽部
中村 健介	北海道大学大学院獣医学研究科附属動物病院

(開催日時)

- 第1回 平成25年11月05日 15:30～16:30
- 第2回 平成26年02月03日 15:30～16:30
- 第3回 平成26年09月10日 15:30～16:30
- 第4回 平成27年05月28日 15:30～16:30
- 第5回 平成28年 3月15日 16:00～17:00
- 第6回 平成28年12月22日 16:00～17:00
- 第7回 平成29年 3月21日 10:00～11:30

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

本学教育理念及び教育方針・指針に基づき、早期からの職業理解や目的意識を持たせるためのキャリア形成支援を職業実務の実践性を含めた多様な教育プログラムで実施している。

- ・業界の動向やその職業に従事するにあたって必要な知識、技能、能力や態度について実感を持って理解させる
- ・産業界からの教育支援活動による職業・就業体験実習（インターンシップ）を行い、職業体験や職業意識の形成を目的に必要とされる専門知識・技能の習得を図り、学生個人の適性や志向に照らし具体的に進路を考える能力を育成する

また、実習終了後には報告書を提出させ自己評価を検証する

- ・年間2回開催する「講師会議」（教育課程編成委員会）によるキャリア教育における実習等の状況の振り返りと教育活動の評価・改善の実施する

科目名	科目概要	連携企業等
企業実習	各企業に出向き、各地域、各分野の企業の目的・仕事内容について学びながら、総合的な仕事ができるための基礎能力を養うことを目的とする。主に掃除、接客・販売方法、トリミング時の時間配分、生体管理時の注意点、看護師ノウハウ、訓練	ペットハウステンテン、ペットランド、ワンダードック、緑が丘動物病院、シー・アニマルクリニック等

所での厳しさ、社会人マナーなどを就職する前に事前に習得・体験させる。

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

本学教育理念及び教育方針・指針に基づき、教員養成において指導力の向上を図りキャリア教育に関する必要な知識や指導方法を習得させるために「専門性向上研修」を実施する。

- ・産業団体や協会等が開催する講演会や研修に教員を派遣する
- ・教育支援活動として協力いただいている企業との「必要とされる専門知識・技能の習得」等についての意見交換会を実施する
- ・日常の授業、実習指導の向上を図るための教員による授業参観の開催と評価会を実施する

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成29年6月1日現在

名 前	所 属
高林 賢一	経専北海道どうぶつ専門学校
高橋 大	経専北海道どうぶつ専門学校
堀畑 晶子	経専北海道どうぶつ専門学校
石井 さより	経専北海道どうぶつ専門学校
青木 美帆	経専北海道どうぶつ専門学校
大島 千尋	NPO 法人 日本社会福祉愛犬協会
児島 正己	愛犬倶楽部

(学校関係者評価結果の公表方法)

ホームページにて URL: keisen-doubutsu.com

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: keisen-doubutsu.com

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ペットプロデュース学科 <プロトリマー科>) 平成29年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			トリミング実習Ⅰ(基礎) (1年)	様々な犬種のカットを行う	1前	240				○
○			トレーニング学(基礎) (1年)	犬のしつけについて学ぶ	1前	30		○		
○			解剖生理(1年)	体の構造と機能を知り、生体と関わる上で役に立つ知識を身に付ける	1前	30		○		
○			繁殖学(2年)	一般的なブリーダーの繁殖を学びトリマー・ショップ店員として必要な知識を学習していく	2後	15		○		
○			サービス接遇(1年)	社会人として必要なマナーについて学び、サービス接遇検定3級の取得を目指す	1前	30			○	
○			看護学(1・2年共通)	解剖、寄生虫、栄養などについて学ぶ	1後+2前	30		○		
○			トリミング学Ⅰ(基礎) (1年)	トリミング基礎、流れ、道具、皮膚について学ぶ	1前	30		○		
○			犬学Ⅰ(1年)	犬の起源、分類、特徴などを学ぶ	1前	30		○		
○			犬学Ⅱ(2年)	犬の起源、分類、特徴などを学ぶ	1後+2通	75		○		
○			就職ゼミ(1・2年共通)	就職に向けて必要な知識を学ぶ	2通	60		○		
○			ホームルーム(1・2年共通)	クラスでのコミュニケーション、必要事項の連絡	2通	60		○		
○			トリミング実習Ⅱ(1・2年共通)	より高度なカット法などを学ぶ	1後+2通	780				○
○			トリミング学Ⅱ(2年)	各犬種のカット(ペット、ショークリップの違い)	1後+2前	60		○		
○			ペットサービス(2年)	トリミングサロンやペットショップで行われているオプションサービスについて学ぶ	2後	15			○	
○			ライセンス・コンテスト対策(1・2年共通)	学園認定トリミングライセンス及びトリミングコンテストに向けた知識と技術の向上を目指す	1後+2前	120				○
	○		選択科目	ハチマキ、猫子、フロッグ実務、フェルフト、キューティ、院内トリマー、小動物、スタイルアップマナーから選択	1後+2前	60			○	
○			企業実習	企業にて実践的な実習を行う	2前	96				○
○			検定対策(愛玩動物飼養管理士)	愛玩動物飼養管理士2級試験合格を目指した授業を行う	1後	30		○		
○			検定対策(損害保険募集人)	試験合格の為に、重要なポイントを明確にした授業を行う	2前	12		○		
合計					20科目	1842	単位時間(単位)			

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地		
経専北海道どうぶつ 専門学校	昭和54年3月1日	中田 靖泰	〒005-0003 札幌市南区澄川3条6丁目4-3 (電話) 011-823-0111		
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地		
学校法人経専学園	昭和48年4月24日	倉田 恵	〒005-0003 札幌市南区澄川3条6丁目4-8 (電話) 011-824-1000		
目 的	本校は教育基本法及び学校教育法の精神に則り、動物業界に携わる有能な人材を育成するとともに、人格教養を身につけた社会人を育成することによって、動物業界の発展に寄与することを目的とする。				
課 程 名	学 科 名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
商業実務専門課程	ペットフロンティア学科 (動物看護師科)	2年(昼)	2523単位時間 (又は単位)	平成22年文部科学 大臣告示第153号	
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技
	1289単位時間 (又は単位)	106単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1128単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180人の内数	24人	3人	7人	10人	
学期制度	■前期： 4月 1日～9月24日 ■後期： 9月25日～3月31日	成績評価	■成績表 (有) 無 ■成績評価の基準・方法について 各学期において試験を実施し100 点を満点として50点以上をもって 合格とする		
長期休み	■学年始め：4月1日 ■夏 季：7月24日～8月20日 ■冬 季：12月18日～1月14日 ■学 年 末：3月31日	卒業・進級条件	学年ごとに修了すべき学科目 について試験を行い合格者に対して 当該学科目の修了を認定する。 但し、学年ごとの総授業時間数の 90%以上を出席していなければな らない。		
生徒指導	■クラス担任制 (有) 無 ■長期欠席者への指導等の対応 保護者と連携し対応している	課外活動	■課外活動の種類 特にありません ■サークル活動 (有) 無		
主な就職先	■主な就職先、業界 動物病院など ■就職率※1 100% ■卒業者に占める就職者の割合※2 94.0% ■その他(任意) (平成28年度卒業者に関する平成29 年3月時点の情報)	主な資格・検定	動物看護師統一認定試験、損害保険 募集人試験、経専学園認定グルーマー ライセンス、経専学園認定院内グルー マーライセンス、愛玩動物飼養管理士 など		

中途退学の現状	<p>■中途退学者0名 ■中退率0%</p> <p>平成28年4月1日在学者 26名（平成28年4月入学者を含む）</p> <p>平成29年3月31日在学者 26名（平成29年3月卒業生を含む）</p> <p>■中途退学の主な理由</p> <p>■中退防止のための取組</p> <p>担任体制による定期的個別面談の実施、スクールカウンセラーの配置など</p>
ホームページ	URL:keisen-doubutsu.com

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
 - ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
 - ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。
- ※ 「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

本学教育理念に基づき、早期からの職業理解や目的意識を持たせるためのキャリア形成支援を職業実務の実践性を含めた多様な教育プログラムで実施している。

- ・実践的な設備の充実と早期からの多様な実習による「基本的な知識、技能の習得」
- ・業界見学会や職業体験実習（インターンシップ）等による「人間関係の形成」「業界・職種理解の促進」
- ・業界講演会や卒業生による職業体験談を通しての「キャリアプランニング能力の育成」
- ・キャリア・サポーター養成講座の受講による「教職員のキャリアカウンセリング能力の向上」
- ・職業体験実習（インターンシップ）においては、実習先企業から学生の適性や今後新たに必要とされる「専門知識・技能」についてのヒアリングを実施
- ・年間2回開催する「講師会議」によるキャリア教育における実習等の状況の振り返りと教育活動の評価・改善の実施

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成29年6月1日現在

名 前	所 属
高林 賢一	経専北海道どうぶつ専門学校
高橋 大	経専北海道どうぶつ専門学校
堀畑 晶子	経専北海道どうぶつ専門学校
石井 さより	経専北海道どうぶつ専門学校
青木 美帆	経専北海道どうぶつ専門学校
大島 千尋	NPO 法人 日本社会福祉愛犬協会
児島 正己	愛犬倶楽部
中村 健介	北海道大学大学院獣医学研究科附属動物病院

(開催日時)

- 第1回 平成25年11月05日 15:30～16:30
- 第2回 平成26年02月03日 15:30～16:30
- 第3回 平成26年09月10日 15:30～16:30
- 第4回 平成27年05月28日 15:30～16:30
- 第5回 平成28年 3月15日 16:00～17:00
- 第6回 平成28年12月22日 16:00～17:00
- 第7回 平成29年 3月21日 10:00～11:30

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

本学教育理念及び教育方針・指針に基づき、早期からの職業理解や目的意識を持たせるためのキャリア形成支援を職業実務の実践性を含めた多様な教育プログラムで実施している。

- ・業界の動向やその職業に従事するにあたって必要な知識、技能、能力や態度について実感を持って理解させる
 - ・産業界からの教育支援活動による職業・就業体験実習（インターンシップ）を行い、職業体験や職業意識の形成を目的に必要とされる専門知識・技能の習得を図り、学生個人の適性や志向に照らし具体的に進路を考える能力を育成する
- また、実習終了後には報告書を提出させ自己評価を検証する
- ・年間2回開催する「講師会議」（教育課程編成委員会）によるキャリア教育における実習等の状況の振り返りと教育活動の評価・改善の実施する

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
企業実習	各企業に出向き、各地域、各分野の企業の目的・仕事内容について学びながら、総合的な仕事ができるための基礎能力を養うことを目的とする。主に掃除、接客・販売方法、トリミング時の時間配分、生体管理時の注意点、看護師ノウハウ、訓練所での厳し	ペットハウステンテン、ペットランド、ワンダードック、緑が丘動物病院、シー・アニマルクリニック等

さ、社会人マナーなどを就職する前に事前に習得・体験させる。

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

本学教育理念及び教育方針・指針に基づき、教員養成において指導力の向上を図りキャリア教育に関する必要な知識や指導方法を習得させるために「専門性向上研修」を実施する。

- ・産業団体や協会等が開催する講演会や研修に教員を派遣する
- ・教育支援活動として協力いただいている企業との「必要とされる専門知識・技能の習得」等についての意見交換会を実施する
- ・日常の授業、実習指導の向上を図るための教員による授業参観の開催と評価会を実施する

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成29年6月1日現在

名 前	所 属
高林 賢一	経専北海道どうぶつ専門学校
高橋 大	経専北海道どうぶつ専門学校
堀畑 晶子	経専北海道どうぶつ専門学校
石井 さより	経専北海道どうぶつ専門学校
青木 美帆	経専北海道どうぶつ専門学校
大島 千尋	NPO 法人 日本社会福祉愛犬協会
児島 正己	愛犬倶楽部

(学校関係者評価結果の公表方法)

ホームページにて URL: keisen-doubutsu.com

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: keisen-doubutsu.com

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ペットプロデュース学科 <動物看護師科>) 平成29年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			トリミング実習Ⅰ(基礎) (1・2年共通)	様々な犬種のカットを行う	2通	256				○
○			トリミング学Ⅰ(基礎) (1年)	トリミング基礎、流れ、道具、皮膚について学ぶ	1前	30		○		
○			解剖生理(1年)	体の構造と機能を知り、生体と関わる上で役に立つ知識を身に付ける	1前	30		○		
○			動物行動学Ⅰ(1年)	犬の起源、分類、特徴などを学ぶ	1前	30		○		
	○		選択科目	パピー学、猫学、ショップ実務、アニマルフト、ビューティ、院内ドラマ、小動物、スタイルアップマナーから選択	1後+2前	64			○	
○			就職ゼミ(1・2年共通)	就職に向けて必要な知識を学ぶ	2通	64		○		
○			ホームルーム(1・2年共通)	クラスでのコミュニケーション、必要事項の連絡	2通	64		○		
○			院内コミュニケーションⅠ(1年)	社会のルールとマナーを学び、社会人として企業から必要とされる人材を目指す	1通	64			○	
○			動物形態機能学(1年)	体の構造と機能を知り、疾病の成り立ちと回復に寄与する専門知識を学ぶ	1通	128		○		
○			動物病理学(1年)	発病のメカニズムと病理学的特徴を理解する	1前	15		○		
○			動物疾病看護学(1・2年)	主に犬猫のバイタルサインと病的変化を理解する	1後+2前	113		○		
○			動物薬理学(2年)	薬の作用機序と有害作用並びに獣医療現場で使用される主な薬剤を理解する	2後	34		○		
○			動物感染症学(1・2年)	主に犬猫に感染する内部寄生虫、外部寄生虫及び微生物について理解する	1後+2前	47		○		
○			病原体・衛生管理(2年)	病原体になりうる微生物の感染予防法を理解する	2後	34		○		
○			動物健康管理(1年)	健全な犬猫に必要な日常ケアと適正飼育法について理解する	1前	15		○		
○			動物栄養学(2年)	基礎栄養素及び主に犬猫に必要な栄養素について学ぶ	2通	49		○		
○			動物医療関連法規(2年)	獣医療現場及び動物関連の法規について理解を深める	2後	34		○		
○			公衆衛生学(1年)	動物の伝染病と人獣共通感染症について学ぶ	1後	34		○		
○			動物繁殖学(2年)	主に犬猫の繁殖生理を理解し、性行動、妊娠、分娩及び避妊、去勢、助産の知識を学ぶ	2後	17		○		
○			動物人間関係学(2年)	人と動物の絆(HAB)の理念と動物介在活動、介在療法、介在教育など社会活動を理解する	2前	15		○		
○			動物行動学Ⅱ(1年)	主に犬猫の発生活動、種類による特徴を知り行動様式から適正飼育とハンドリング、しつけを学ぶ	1通	64		○		
○			動物福祉論・看護学(1年)	生命倫理を基本に人と動物が共生するために必要な倫理学の理念を身につける	1前	15		○		
○			飼養管理学(2年)	小動物の適正飼育や、実験・産業・展示動物の社会的役割と目的、野生動物と環境保全を理解する	2後	34		○		
○			臨床動物看護学(2年)	各疾病による身体的・精神的状況から適切な看護法を考察する	2通	64		○		
○			動物入院管理(2年)	個体別及び疾患別に応じた看護力を身につける	2後	34		○		
○			幼齢動物・高齢動物管理(2年)	新生子期から幼年期の管理、高齢期の管理・介護を理解する	2後	17		○		
○			動物臨床検査学(1年)	検体を用いる検査と生体検査の目的と意義について学ぶ	1前	30		○		
○			救急救命対応(2年)	エマージェンシーの見極めと、トリアージを理解する	2前	15		○		
○			クライアントコミュニケーション(2年)	人と動物のよりよい共生を目指し、飼い主指導にいかす	2前	30		○		

○		動物飼育実習Ⅰ/トレーニング含(1年)	動物の世話を通して観察力と動物福祉の精神及び動物のハンドリングやトレーニングについて学ぶ	1前	30				○
○		動物飼育実習Ⅱ(1・2年)	動物飼育実習Ⅰでの実践力・応用力を活かして正確性と迅速性を身につける	1後+2前	64				○
○		動物看護実習(1・2年)	診療現場で必要な観察力及び看護法に関する基本的手技について正確性と迅速性を身につける	2通	128				○
○		動物看護実習Ⅲ(1年)	生体を正しく扱う上での基礎知識、トリミングの流れ、道具、皮膚について学ぶ	2通	256				○
○		動物臨床検査学実習Ⅰ(1年)	検体検査及び生体検査に関する意義を理解し基本的手技を身につける。	1通	98				○
○		動物臨床検査学実習Ⅱ(2年)	動物臨床検査学実習Ⅰでの実践力・応用力を活かして正確性と迅速性を身につける	2通	128				○
○		外科動物看護実習Ⅰ(2年)	基本的な外科実習の流れを理解し、手術準備・麻酔モニタリング、手術助手及び周術期の動物管理を学ぶ	2前	45				○
○		外科動物看護実習Ⅱ(2年)	外科動物看護実習Ⅰでの実践力・応用力を活かして正確性と迅速性を身につける	2後	34				○
○		総合臨床実習(病院実習)	診療現場での臨床経験からより実践的な看護と専門職としての意識を身につける	1後+2前	192				○
○		愛玩動物試験対策(1年)	試験合格を目指した授業を行う	1後	30		○		
合計				39科目	2485単位時間(単位)				

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地		
経専北海道どうぶつ 専門学校	昭和54年3月1日	中田 靖泰	〒005-0003 札幌市南区澄川3条6丁目4-3 (電話) 011-823-0111		
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地		
学校法人経専学園	昭和48年4月24日	倉田 恵	〒005-0003 札幌市南区澄川3条6丁目4-8 (電話) 011-824-1000		
目 的	本校は教育基本法及び学校教育法の精神に則り、動物業界に携わる有能な人材を育成するとともに、人格教養を身につけた社会人を育成することによって、動物業界の発展に寄与することを目的とする。				
課 程 名	学 科 名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
商業実務専門課程	ペットフロンティア学科 (ペットショップスタッフ科)	2年(昼)	1940単位時間 (又は単位)	平成22年文部科学 大臣告示第153号	
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技
	612単位時間 (又は単位)	28単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1300単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180人の内数	23人	3人	9人	12人	
学期制度	<ul style="list-style-type: none"> ■前期： 4月 1日～9月24日 ■後期： 9月25日～3月31日 	成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ■成績表 (有) 無) ■成績評価の基準・方法について各学期において試験を実施し100点を満点として50点以上をもって合格とする 		
長期休み	<ul style="list-style-type: none"> ■学年始め：4月1日 ■夏 季：7月18日～8月20日 ■冬 季：12月18日～1月21日 ■学 年 末：3月31日 	卒業・進級条件	<ul style="list-style-type: none"> ■学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い合格者に対して当該学科目の修了を認定する。但し、学年ごとの総授業時間数の90%以上を出席していなければならない。 		
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ■クラス担任制 (有) 無) ■長期欠席者への指導等の対応 保護者と連携し対応している 	課外活動	<ul style="list-style-type: none"> ■課外活動の種類 特にありません ■サークル活動 (有) 無) 		
主な就職先	<ul style="list-style-type: none"> ■主な就職先、業界 ペットショップ、動物病院など ■就職率※1 (該当者なし) ■卒業者に占める就職者の割合※2 (該当者なし) ■その他 (任意) (平成28年度卒業者に関する平成29年3月時点の情報) 	主な資格・検定	<ul style="list-style-type: none"> ■日本社会福祉愛犬協会グルマーC級、愛玩動物飼養管理士、損害保険募集人試験、経専学園認定トリマーライセンス、経専学園認定グルーマーライセンス など 		

中途退学の現状	<p>■中途退学者 1名 ■中退率 7.7%</p> <p>平成28年4月1日在学者 13名</p> <p>平成29年3月31日在学者 12名</p> <p>■中途退学の主な理由</p> <p>進路変更</p> <p>■中退防止のための取組</p> <p>担任体制による定期的個別面談の実施、スクールカウンセラーの配置など</p>
ホームページ	URL:keisen-doubutsu.com

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
 - ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
 - ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。
- ※ 「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

本学教育理念に基づき、早期からの職業理解や目的意識を持たせるためのキャリア形成支援を職業実務の実践性を含めた多様な教育プログラムで実施している。

- ・実践的な設備の充実と早期からの多様な実習による「基本的な知識、技能の習得」
- ・業界見学会や職業体験実習（インターンシップ）等による「人間関係の形成」「業界・職種理解の促進」
- ・業界講演会や卒業生による職業体験談を通しての「キャリアプランニング能力の育成」
- ・キャリア・サポーター養成講座の受講による「教職員のキャリアカウンセリング能力の向上」
- ・職業体験実習（インターンシップ）においては、実習先企業から学生の適性や今後新たに必要とされる「専門知識・技能」についてのヒアリングを実施
- ・年間2回開催する「講師会議」によるキャリア教育における実習等の状況の振り返りと教育活動の評価・改善の実施

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成29年6月1日現在

名前	所属
高林 賢一	経専北海道どうぶつ専門学校
高橋 大	経専北海道どうぶつ専門学校
堀畑 晶子	経専北海道どうぶつ専門学校
石井 さより	経専北海道どうぶつ専門学校
青木 美帆	経専北海道どうぶつ専門学校
大島 千尋	NPO 法人 日本社会福祉愛犬協会
児島 正己	愛犬倶楽部
中村 健介	北海道大学大学院獣医学研究科附属動物病院

(開催日時)

- 第1回 平成25年11月05日 15:30～16:30
- 第2回 平成26年02月03日 15:30～16:30
- 第3回 平成26年09月10日 15:30～16:30
- 第4回 平成27年05月28日 15:30～16:30
- 第5回 平成28年 3月15日 16:00～17:00
- 第6回 平成28年12月22日 16:00～17:00
- 第7回 平成29年 3月21日 10:00～11:30

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

本学教育理念及び教育方針・指針に基づき、早期からの職業理解や目的意識を持たせるためのキャリア形成支援を職業実務の実践性を含めた多様な教育プログラムで実施している。

- ・業界の動向やその職業に従事するにあたって必要な知識、技能、能力や態度について実感を持って理解させる
- ・産業界からの教育支援活動による職業・就業体験実習（インターンシップ）を行い、職業体験や職業意識の形成を目的に必要とされる専門知識・技能の習得を図り、学生個人の適性や志向に照らし具体的に進路を考える能力を育成する

また、実習終了後には報告書を提出させ自己評価を検証する

- ・年間2回開催する「講師会議」（教育課程編成委員会）によるキャリア教育における実習等の状況の振り返りと教育活動の評価・改善の実施する

科目名	科目概要	連携企業等
企業実習	各企業に出向き、各地域、各分野の企業の目的・仕事内容について学びながら、総合的な仕事ができるための基礎能力を養うことを目的とする。主に掃除、接客・販売方法、トリミング時の時間配分、生体管理時の注意点、看護師ノウハウ、訓練所での厳し	ペットハウステンテン、ペットランド、ワンダードック、緑が丘動物病院、シー・アニマルクリニック等

さ、社会人マナーなどを就職する前に事前に習得・体験させる。

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

本学教育理念及び教育方針・指針に基づき、教員養成において指導力の向上を図りキャリア教育に関する必要な知識や指導方法を習得させるために「専門性向上研修」を実施する。

- ・産業団体や協会等が開催する講演会や研修に教員を派遣する
- ・教育支援活動として協力いただいている企業との「必要とされる専門知識・技能の習得」等についての意見交換会を実施する
- ・日常の授業、実習指導の向上を図るための教員による授業参観の開催と評価会を実施する

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成29年6月1日現在

名 前	所 属
高林 賢一	経専北海道どうぶつ専門学校
高橋 大	経専北海道どうぶつ専門学校
堀畑 晶子	経専北海道どうぶつ専門学校
石井 さより	経専北海道どうぶつ専門学校
青木 美帆	経専北海道どうぶつ専門学校
大島 千尋	NPO 法人 日本社会福祉愛犬協会
児島 正己	愛犬倶楽部

(学校関係者評価結果の公表方法)

ホームページにて URL: keisen-doubutsu.com

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: keisen-doubutsu.com

授業科目等の概要

(商業実務専門課程 ペットプロデュース学科 <ペットショップスタッフ科>) 平成29年度

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時 数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			トリミング実習I (基礎) (1年)	様々な犬種のカットを行う	1前	240				○
○			トレーニング学 (基礎) (1年)	犬のしつけについて学ぶ	1前	30	○			
○			解剖生理 (1年)	体の構造と機能を知り、生体と関わる上で役に立つ知識を身に付ける	1前	30	○			
○			サービス接遇(1年)	社会人として必要なマナーについて学び、サービス接遇検定3級の取得を目指す	1前	30			○	
○			看護学 (1・2年共通)	解剖、寄生虫、栄養などについて学ぶ	1後 +2前	30	○			
○			トリミング学I (基礎) (1年)	トリミング基礎、流れ、道具、皮膚について学ぶ	1前	30	○			
○			犬学 I (1年)	犬の起源、分類、特徴などを学ぶ	1前	30	○			
○			犬学 II (2年)	犬の起源、分類、特徴などを学ぶ	1後 +2通	75	○			
○			就職ゼミ (1・2年共通)	就職に向けて必要な知識を学ぶ	2通	60	○			
○			ホームルーム (1・2年共通)	クラスでのコミュニケーション、必要事項の連絡	2通	60	○			
○			トリミング実習II (1・2年共通)	より高度なカット法などを学ぶ	1後 +2通	720				○
○			トリミング学II (2年)	各犬種のカット(ペット、ショークリップの違い)	1後 +2前	60	○			
	○		選択科目	ハッピー字、猫字、ソック実務、フェルフト、ビューティ、院内トリマー、小動物、スタイルアップ マナーから選択	1後 +2前	60			○	
○			ビューティー実習 (2年)	服飾・調理・アロマ・マッサージ実習を総合的に行う	2通	60				○
○			小動物学・飼育実習 (2年)	エキゾチックアニマルの生体・飼育法について学ぶ	2通	60	○			
○			ペットフード学 (2年)	ペットフードの特長や成分について学ぶ	2前	30	○			
○			ペットショップ学 (1年)	ペットショップの社会的意義や店作り・接客等について広く学ぶ	1後	30	○			
○			基礎トレーニング(2年)	犬のコントロール法について学ぶ	1後 +2前	60				○
○			企業実習	企業にて実践的な実習を行う	2前	96				○
○			検定対策 (愛玩動物飼養管理士)	愛玩動物飼養管理士2級試験合格を目指した授業を行う	1後	30	○			
○			検定対策 (損害保険募集人)	試験合格の為に、重要なポイントを明確にした授業を行う	2前	12	○			
合計					21科目	1872	単位時間(単位)			